

劇団普通

病室

三鷹市芸術文化センター 星のホール
2024年12月6日(金)〜15日(日)





劇団普通

病室

作・演出 石黒麻衣

2024年12月6日(金)～15日(日)

	14:00	18:30	19:30
12月6日(金)			★
12月7日(土)	○託	★	
12月8日(日)	○		
12月9日(月)	休 演 日		
12月10日(火)			★
12月11日(水)	○		○
12月12日(木)	○		
12月13日(金)			○
12月14日(土)	○	○	
12月15日(日)	○		

受付開始は開演の1時間前、開場は開演の30分前。

★= 早期夜公演割引

託 = 託児サービス

託児サービス

※12月7日(土)14:00の回のみ

対象：公演当日に1歳～未就学児

料金：500円 定員：10名

申込方法：三鷹市芸術文化センター 0422-47-5122

11月23日(土)までに要申込

「劇団普通」とは

石黒麻衣(劇作家・演出家・俳優)主宰の団体。2013年旗揚げ。家族やきょうだい、友人のような身近な人々の日常を独自の緊張感とリアリティを追求した会話で描く。近年は、出身地の茨城弁による全編方言芝居を主に上演している。2020年には劇団初の地方公演として豊岡演劇祭2020フリンジに参加。2021年にはMITAKA"Next"Selection 22ndに選出。2022年には、ユーロスペース主催のテアトロコントに出演。佐藤佐吉賞2022にて「秘密」が最優秀脚本賞を受賞。

【お問い合わせ】

劇団普通

TEL=050-5218-2252 (12:00～20:00)

MAIL=gekidanfutsu.info@gmail.com

HP=http://gekidan-futsu.com

その部屋には、喋れるものが集まっている。

ある地方の病院。入院棟は静まり返っているが、ある一室からはいつも話し声が聞こえてくる。そこは大部屋で、4人の患者が入院していた。

見舞いに来た母娘に同室の患者が話しかけたことをきっかけに、入院患者たちと家族、そして病院関係者の抱える不安、希望、現実、そして過去が浮き彫りになっていく。

病室での日々の生活や人間関係、そして人生を全編茨城弁で紡いだ家族の肖像。待望の再々演。

【出演】

用松亮

渡辺裕也

浅井浩介

武谷公雄

重岡漠 (青年団)

上田遥

松本みゆき (マチルダアパルトマン)

青柳美希

石黒麻衣

【スタッフ】

舞台監督：中西隆雄 伊東龍彦

舞台美術：濱崎賢二

照明：伊藤泰行

照明操作：山内祐太

音響：泉田雄太

宣伝美術：関根美有

舞台写真撮影：福島健太

演出助手：青柳美希

制作：赤刎千久子 (青年団/ホエイ)

制作助手：及川晴日 (娑婆駄馬)

【協力】

エフ・エム・ジー

クリオネ

シバイエンジン

娑婆駄馬

青年団

株式会社 地球儀

ホエイ

マチルダアパルトマン

もんしろ

レトル

【チケット】

全席自由席・日時指定・整理番号付

前売：一般 3,500円

財団友の会会員 3,000円

当日：一般 3,800円

財団友の会会員 3,300円

U-22：前売・当日とも 2,500円

高校生以下：前売・当日とも 1,000円

★早期夜公演割引：すべて 300円引き

※U-22・高校生以下は

当日身分証・学生証拝見

※未就学児入場不可

【チケット取扱】

●三鷹市芸術文化センター

電話予約：0422-47-5122

(10時～19時/月曜休館)

Web 予約：<https://mitaka-art.jp/ticket>

(要カスタマー登録=無料)

●シバイエンジン (劇団普通扱い・当日精算)

<https://bit.ly/byoshitsu2024>



シバイエンジン

●チケット発売日 (各日午前10時より)

財団友の会会員 10月17日(木)

一般 10月18日(金)

【会場】

三鷹市芸術文化センター
星のホール

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

JR 三鷹駅南口②番バスのりばから乗車

「八幡前・三鷹市芸術文化センター」下車すぐ。

または⑥⑦番バスのりばから乗車「八幡前」

下車1分。

または徒歩で約15分。



主催



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp>

0422-47-5122